

熱帯野鼠対策委員会 第3回公開講演会

北海道ユルリ・モユルリ島の実鳥エトピリカをドブネズミから守れ

熱帯野鼠対策委員会は、1975年に東京で行われたASPAC（アジア太平洋協議会）主催のネズミ防除に関するセミナーを機に、熱帯地域での野鼠害防除に資するため、海外農業開発協会内に設立されました。以来、民間企業、政府やJICA等の要請に応え、野鼠問題に対処するための専門家を東南アジアや南アジアに派遣してきました。近年は熱帯地域に限定されない自然環境の保護といった観点からも広くネズミ問題の解決に取り組んでおります。今回は、北海道のユルリ島とモユルリ島に生息するドブネズミ対策について報告させていただきます。これらの島は希少海鳥エトピリカの我が国唯一の繁殖地です。関係各方面の専門家・研究者、および大学生の参加をお待ち申し上げます。

日時：2013年12月6日（金） 13:00～17:00

場所：ホテル アジア会館 2階 C 会議室 （東京都港区赤坂 8-10-32）

最寄駅：銀座線・半蔵門線・大江戸線の青山一丁目駅または千代田線の乃木坂駅
（別添：案内図をご参照下さい）

司会：土屋公幸 熱帯野鼠対策委員会 副委員長

プログラム：

13:00-13:05 あいさつ 熱帯野鼠対策委員会 委員長 矢部辰男

13:05-14:20 演題①：過去に試みた対策から学んだこと

田中和之（イカリ消毒技術研究所，元北大獣医学部博士課程）

14:20-14:30 コーヒーブレイク

14:30-15:45 演題②：根絶への再挑戦ー空中散布の実施ー

橋本琢磨（熱帯野鼠対策委員会 常任委員、自然環境研究センター 主任研究員）

15:45-17:00 演題③：ここが違うユルリ・モユルリ島のドブネズミ

矢部辰男（熱帯野鼠対策委員会 委員長）

17:00 閉会

主催：一般社団法人海外農業開発協会 熱帯野鼠対策委員会

URL: <http://www.oada.or.jp/yasotaihomepage.htm>

参加費：無料

定員：50名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

申込み：11月29日（金）までに、Faxまたは電子メールで、氏名、所属先、連絡先電話番号をお知らせください。

Fax: 03-3401-6048 メール: mogura4121@yahoo.co.jp（担当：土屋）

熱帯野鼠対策委員会 第3回公開講演会

北海道ユルリ・モユルリ島の海鳥エトピリカをドブネ ズミから守れ

日 時：2013年12月6日（金） 13:00～17:00

場 所：ホテル アジア会館 2階 C 会議室

Fax : 03-3401-6048 (海外農業開発協会)

メール：mogura4121@yahoo.co.jp (担当：土屋)

申 込 書

氏名； _____

所属先； _____

電話番号； _____

氏名； _____

所属先； _____

電話番号； _____

案内図

